



かわまちでらす閉止

  
**計 量 み や ぎ**

2019.8.15  
 編集発行  
 仙台市太白区長町7-22-23  
 (一)宮城県計量協会  
 TEL 246-2466 ・ FAX 247-1490  
 www.keiryo.net/

## 第六十二回 定時総会開催

令和元年度定時総会は、六月七日「ホテルモントレ」において開催されました。総会は、千葉副会長が開会を宣し、鍋島会長の挨拶に続き、定款に基づいて鍋島会長がそのまま議長に就き総会議事の審議に入りました。

議案は第一号から第四号までの四議案で（後掲）事務局から説明がなされ、議案についてはそれぞれ満場一致で承認されました。なお、四号議案では任期満了に伴う役員改選があり、二十七名の新任役員の選任案が了承され、そのうち、新しい役員が四名選出されました（後掲）議案承認後には、事務局から報告事項として公益目的支出計画が三月三十一日をもって完了したとの報告、令和元年度の事業計画とそれに伴う収支予算計画、また東北・北海道計量大会の日程等の紹介があり、最後に等原副会長の閉会挨拶で総会は終了致しました。

総会終了後、来賓の方々にご臨席頂き計量功労者の表彰式が行われました。

宮城県知事褒賞一名、計量協会会長表彰五名、同褒賞二名の方々を受賞され、代表して知事褒賞を受けた（一社）宮城県計量協会の専務理事である佐藤正使氏が謝辞を述べられました。その後、来賓祝辞として宮城県知事代理の、伊勢武彦経済商工観光部産業立地推進課課長石川光次郎県議会議員、渡辺博市議員議員の方々より受賞者へのお祝いの言葉と総会へのご祝辞を頂きました。また、狩野修宮城県計量検定所所長、内海明仙台市市民局生活安全安心部消費生活センター所長にもご臨席頂き、無事功労者表彰式を終えました。続いて祝賀会に入り、表彰者の方々に称え懇談も賑やかに進められ、令和元年度の総会・表彰式すべて終了致しました。



第62回定時総会開催



知事褒賞受賞



御来賓の方々

# 計量功労受賞者

## 宮城県知事褒賞

佐藤 正使 氏

(二社)宮城県計量協会

## (一社)宮城県計量協会会長表彰

吉田 睦美 氏

(株)タツノ東北支店

郡司 智氏

日東インダ(株)

矢田 伯文 氏

日東インダ(株)

伊藤 淳氏

愛知時計電機(株)  
仙台工場

佐藤 友規 氏

仙台ヤマトハカリ(株)

## (一社)宮城県計量協会会長褒賞

我孫子 貴洋 氏

日東インダ(株)

夏井 美香 氏

(公財)宮城県公舎衛生  
検査センター

## (二社)日本計量振興協会会長表彰

(五月三十日 東京)

齋藤 悦子 氏

(二社)宮城県計量協会



受賞者の方々



受賞者代表謝辞

## 決議議案等

### ● 第一号議案

平成三十年度事業報告について  
平成三十年度の会員状況、総会、理事会等の主要会議、公益事業として計量記念日「2018みやぎ計量のひろば」のイベント開催、優良事業所視察研修会、宮城県工業品材料依頼試験受託、仙台市指定定期検査機関、計量証明主任計量者講習会及び・同レベルアップ講習会、また広報活動として機関紙の発行、功労者への表彰事業等。続いて収益事業としては、おもに代検査、一軸試験機校正、計量管理受託、宮城県収入証紙取扱事業などの事業報告が事務局からあり異議なく承認された。

### ● 第二号議案

平成三十年度決算報告について  
事業活動収入 九六、〇九八千円  
事業活動支出 九四、七五七千円

以上の事業活動等の決算報告について、事務局から説明があり、その後監事から監査報告がなされ、異議なく承認された。

### ● 第三号議案

定款の一部改定について  
計量法の政省令の改正に伴い、

指定検定機関の認可を目的として、定款の規定を一部変更したい旨提案し異議なく承認された。

### ● 第四号議案

役員の改選について  
本年度は、役員の任期満了にあたり、役員の改選が行われた。新役員は、事務局提示案のとおり異議なく承認された。  
(新役員後掲)

## 報告事項

### ① 公益目的支出計画実施報告

一般社団法人移行時に課せられた公益目的支出事業について、平成三十年度の実施状況は計画どおり遂行され、予定通り三月三十一日をもって完了したとの報告があった。

当初公益目的財産額 一六、一五七、八四三

三十年度公益目的財産残額 △五九五、四〇五

### ② 令和元年度事業計画について

令和元年度実施事業計画の概要説明があった。(後掲)

### ③ 令和元年度収支予算

令和元年度収支予算について、次の通り説明があった。

事業活動収入 九五、七六九千円

事業活動支出 九五、三九九千円

### ④ 計量功労者の表彰

本年度の知事褒賞・会長表彰・同褒賞受賞者の功績紹介があった。

### ⑤ 令和元年度東北・北海道計量大会の日程について

今年度の東北・北海道計量大会は、岩手県開催で、その日程等の紹介と参加要望があった。

## 計量証明主任計量者講習会のお知らせ

令和元年度第二回計量証明事業主任計量者講習会と、試験は左記日時のとおり行います。

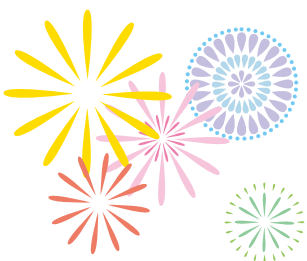
### ● 主任計量者講習会

(一社)宮城県計量協会実施  
令和元年十一月二十二日(金)  
午前十時〜午後二時三十分

### ● 主任計量者試験

(宮城県計量検定所実施)  
講習会後、午後二時四十五分〜三時四十五分

詳細は協会ホームページをご覧ください。  
お問い合わせは協会ホームページをご覧ください。



# 令和元年度 事業計画

## 一 計量普及・啓発事業

- 計量記念日事業
- 「二〇一九みやぎ計量のひろば」の開催

- 計量管理優良事業所等の視察研修会開催

- 計量証明事業の主任計量者試験講習会の開催

- 計量に係る資料の作成配布、情報の提供

## 二 指定定期検査事業

- 仙台市の指定定期検査機関として、仙台市内の特定計量器(質量計)の定期検査実施
- 今年度検査対象区域は青葉区・太白区の一、五九〇事業所四、四〇〇台
- 検査日数は約一四〇日

## 三 計量器検査事業

- 計量士による代検査事業
- 計量行政機関に代わる質量計の定期検査・質量証明検査を実施
- 県内約八二〇事業所
- 三、五〇〇台

- 計量器制度確認検査・一軸試験機校正
- 計量器標準供給制度に基

## 四 官公庁受託事業

- 宮城県産業技術総合センターの工業品材料依頼試験業務の受託
- 仙台市の商品量目・特定計量器等の立入検査補助業務及び基準分銅、質量比較器等管理業務の受託

## 五 計量管理事業

- 大規模小売店等の計量士による計量器の検査及び商品量目の適正計量管理業務の実施
- 日本郵政グループの郵便局等の適正計量管理業務の実施

## 六 収入証紙売り捌き事業

- 宮城県の収入証紙売りさばき機関として、材料試験・計量器検定検査等の申請者へ県収入証紙の販売

## 七 計量関係情報の提供

- 計量情報・会員情報及び協会活動状況を、機関誌・ホームページ等で効果的に発信

### 第七〇回 計量士国家試験 直前対策講習会

令和元年度計量士国家試験は、十二月中旬に行われる予定です。この講習会は、過去問題集をテキストとし、傾向別に分類して解答のための考え方、最後の勉強の指針を教授する講習会となっております。国家試験を受ける予定のある方は、左記のとおり日程・会場が確定しておりますので、詳しいことは(一社)宮城県計量協会まで問い合わせ下さい。

■東京会場 東京都新宿区納戸町25-1 日本計量会館 三階 (一般計量士)

日 程	第1日		第2日		定員	締切日
	10月14日(月・祝)		10月15日(火)			
時 間	9:30~12:30	13:30~17:00	9:30~12:30	13:30~16:30	70名	10/7
科 目	計量に関する基礎知識	計量器概論及び質量の計量	計量関係法規	計量管理概論 試験要領説明注意等		

(環境計量士(濃度関係))

日 程	第1日			第2日		定員	締切日
	10月15日(火)			10月16日(水)			
時 間	9:30~12:30	13:30~16:30	16:30~16:40	9:30~12:30	13:30~17:00	30名	10/7
科 目	計量関係法規	計量管理概論	試験要領説明注意等	環境計量に関する基礎知識(環境法規・基礎化学)	化学分析概論及び濃度の計量		

## 新 役 員 名 簿

役職名	氏 名	事業所名
会 長	鍋 島 孝 敏	日東インダ(株)
副 会 長	千 葉 信 弘	北日本環境整備(株)
副 会 長	笠 原 秀	計量士
専務理事	佐 藤 正 使	(一社)宮城県計量協会
常任理事	加 藤 啓 二	仙台環境科学(株)
常任理事	笠 原 建	(株)藤崎
常任理事	草 刈 謙 一	計量士
常任理事	江 刺 茂	(株)寺岡システム
常任理事	和 田 剛 和	(株)旭商会
理 事	新井田 匡彦	みやぎ生活協同組合
理 事	三 浦 誠	日立オートモティブシステムメジャメント(株)
理 事	川 越 振一郎	エヌエス環境(株)
理 事	菅 野 幸二郎	大阪シーリング印刷(株)
理 事	笹 川 智	東芝テックソリューションサービス(株)

役職名	氏 名	事業所名
理 事	邊 見 義 尚	(株)田中衡機工業所
理 事	阿 部 喜 一	(公財)宮城県公害衛生検査センター
理 事	二 瓶 聡	(一財)宮城県公衆衛生協会
理 事	三野宮 孝志	ARC(株)
理 事	川 原 彦 造	(株)タツノ
理 事	橋 本 裕 之	愛知時計電機(株)仙台工場
理 事	松 倉 賢 一	(一社)宮城県計量協会
理 事	松 尾 靖	東北緑化環境保全(株)
理 事	松 本 康 成	アズビル金門(株)
理 事	結 城 勇	(株)クボタ計装
理 事	鈴 木 伸 彦	東陽エンジニア(株)
監 事	大 湯 澄	大湯商店
監 事	加 藤 昌 宏	仙台ヤマトハカリ(株)

# 11月1日は計量記念日

いろんな「はかる」を体験しよう!

- アメの重さを計ってみよう!
- ビニールをひっぱってみよう!
- 出た目の長さに切ってみよう!
- 計量クイズ!
- 動物の重さを当ててみよう!

今年も計量記念日事業の一環として、「2019計量のひろば」を仙台市八木山動物公園で開催いたします。重さ・長さなどをテーマに様々なコーナーを設けております。計量に関心を持って頂き、楽しめるイベントを企画致しておりますので、是非皆様のご来場をお待ちいたしております。

- 日時** 令和元年10月26日(土) 9時30分～14時
- 場所** 仙台市八木山動物公園
- 共催** 宮城県・仙台市・(一社)宮城県計量協会



## 計量記念日募集

### 何でもはかってみようコンテスト

11月1日の「計量記念日」にちなみ、小学生を対象に、生活周辺にある身近な「もの」をはかることに興味を抱き、意外な事実や発見に気づききっかけにしてほしい「何でもはかってみよう」コンテストが今年も始まりました。会員のお子様はもちろん、一般の小学生の応募参加をお待ちしております。応募メ切は9月4日になっております。詳しくは日本計量振興協会ホームページをご覧ください。



みんな集まれ「技術のおもちゃ箱」  
一般公開 (協会 泉分室)

宮城県産業技術総合センターでは、去る七月五日(金)、六日(土)の両日、一般公開「技術のおもちゃ箱」が開催されました。この一般公開は主に県内の青少年に技術とふれあう場を提供し、来所された皆様にセンターの事業内容を紹介し、ご理解いただくために毎年この時期に開催されているものです。

「工業製品から食品まで」に及ぶ当センターの設備・機器を利用した「ものづくり」の楽しさに触れながら様々な成果物の展示と実演紹介・事業紹介、及び県が認定したりサイクル製品の展示と紹介がありました。

初日の五日(金は近隣の小学校(二校)の高学年を招待して、数種類の実演紹介コーナー、事業紹介コーナー等を見学してもらいました。

六日(土)には当協会も参加し、毎年恒例の「びっくり!鉄が切れる瞬間!ものの強さを調べる引張試験」と銘打った建築・土木材料で使用される鉄筋引張試験と、今回新たに家庭用ゴミ袋引張試験という二つの実演を行いました。

家庭用ゴミ袋から採取した試験片を精密万能試験機で引張試験、人が繰り出せる程度の僅かな

力でも試験片が予想以上に伸びることに皆一様に関心を寄せていました。続いて、ゴミ袋とは対照的な鉄筋引張試験の実演では、破断する瞬間に生じるバチーンという大きな破断音と衝撃に驚いて大いに沸き立ちました。今回も大勢の見学者に楽しんでいただきました。

また、そのほかに毎年人気の铸物教室や燃料電池自動車(FCEV)体験試乗会などの各体験コーナーが終日大盛況で、ベーゴマ等の各体験コーナーで作った作品を持った方々が構内あちらこちらで見られ、朝から降雨という生憎の空模様でしたが数多くの来場者に興味深く見学や体験に参加して頂き、好評のうちに終了しました。



物の強さを調べる引張り試験

計量行政機関等の動向

● 中元期の商品量目の立入検査の実施

宮城県計量検定所並びに仙台市消費生活センターでは、中元期にあたりスーパー・百貨店や食品製造工場などの、商品量目や使用している計量器の立入検査を実施しております。

宮城県計量検定所からのお知らせ

- 元年度下半期立入検査実施予定
- 特定計量器使用事業者立入検査 (LPG・水道・燃料油)
- 特定計量器の製造・修理事業者立入検査
- 計量証明事業者立入検査
- 指定製造事業者立入検査
- 年末年始の商品量目立入検査等の立入検査を行う予定です。お知らせいたします。

令和元年度 優良事業所視察研修会の お知らせ

本年度の優良事業所視察研修会は左記の通りです。多数の御参加お待ちしております。

- 産総研 福島再生可能エネルギー研究所 (福島県郡山市西部工業団地)
- 福島県環境創造センター (福島県田村郡三春町深作)

自動捕捉式はかりの計量管理及び検定実機研修会

七月二十三日(火)、日東イシダ(株)本社において、(一社)日本計量振興協会主催で計量業務従事者を対象に開催されました。自動はかりの計量管理推進委員会から真砂隆司氏、イシダ(株)から田尻祥子氏を始め数名のスタッフを講師に迎え、東北・信越地方から十五名が参加しました。

計量器メーカーならではの視点から、自動捕捉式はかりの検定方法の説明や、実際に自動重量選別機を用いた演習が行われ、参加者からは実情に即した意見や質問が出されました。

- 一、適正計量管理事業所と自動はかり
  - 二、自動捕捉式はかりの基礎
  - 三、自動捕捉式はかりの技術要件 (JIS B 7607・2018)
  - 四、演習
- 既に使用している自動捕捉式はかり(自動重量選別機、計量値付け機)の検定と使用中検査

自動捕捉式はかり(キャッチウェイヤ)



【主な計量対象】加工食品、飲料、薬品等

郵政計量管理業務講習会・意見交換

全国で開催されている郵政計量管理業務講習会・意見交換が、六月十一日、仙台市青葉区のアエル「エル・ソーラ仙台」において、東北地区の計量士十四名が参加し、(一社)日本計量振興協会主催で開かれました。この講習会は、全国の郵便局等で使用される「はかり」の定期検査及び適正計量管理主任者の指導等の計量管理を行うための講習で、概要・実施状況・実務執行上の注意事項等について詳しく説明がなされ、参加した計量士は熱心に聞き入っていました。

健康で充実した人生を送るため、健康管理は自らの体に関心を持つことが第一歩です。まずは体重のチェックから。一般的な体重計の他に、お年寄りや身体の不自由な人のために手摺付き体重計や車椅子体重計、ベッドスケール等さまざまなタイプの専用体重計が用意されています。高齢者の体重低下は注意が必要な場合もありますし、肥満は生活習慣病に要注意。日々の小さな心掛けで、健康寿命を謳歌したいものです。

はかることから健康づくり



会社紹介 公益財団法人 宮城県公害衛生検査センター

事業方針

当センターは、公害をはじめとする各種の生活科学の問題についての調査、研究及び諸検査を行うとともに県民の啓発のための衛生相談等に関する事業を行い、もって県民の健康と生活環境の保護に寄与してまいります。

事業内容

- 河川、湖沼、海水の水質検査
- 工場・事業場排水の水質検査
- 水道水等の飲料水水質検査
- 簡易専用水道検査
- 土壌・汚泥の検査
- 産業廃棄物の検査
- 残留農薬の検査
- 温泉水の分析
- プール水の検査
- 騒音・振動・悪臭の測定
- ばい煙の測定
- 室内空気の測定
- 作業環境測定
- 放射能の測定
- 石綿(アスベスト)検査
- DNA検査(玄米)

ISO 認証取得及び登録・許可等

ISO9001 認証取得  
厚生労働大臣登録

- 水道水水質検査機関(20条、34条)
- 食品衛生法に基づく登録検査機関

環境大臣指定

- 土壌汚染状況調査機関

宮城県知事登録

- 建築物飲料水水質検査業
- 温泉登録分析機関
- 計量証明事業登録

厚生労働省宮城労働局登録

- 作業環境測定機関

公益財団法人

宮城県環境事業公社

- 産業排気物指定検査機関



所在地

〒989-3126 仙台市青葉区落合二丁目15-24  
TEL 022-391-1133 FAX 022-391-7988

http://www.miyagikougai.or.jp/

営業時間：午前8時30分～午後5時30分

(土・日・祝は定休)



JEMICイメージキャラクター「ミクちゃん」

# SIって何のこと？

SIとは、フランス語のLe Système international d'unitésの略称で、国際単位系と和訳されます。日本で日常的に使われている長さの単位「メートル(m)」、質量の単位「キログラム(kg)」、電流の単位「アンペア(A)」を筆頭に、現在、日本で使われている単位の多くは、SIに基づいています。では、SIではない単位にはどんなものがあるのでしょうか。例えば長さでは、「尺」や「ヤード」「マイル」など、質量では、「貫」や「ポンド」などがSIではありません。

SIではない単位は、SIへの移行が進められています。例えば、台風情報などでは、気圧の単位として以前はSIではない「mbar(ミリバール)」が使われていましたが、1992年にSIの「ヘクトパスカル(hpa)」に変更されました。自動車の性能表示では、従来の「馬力(ps)(hp)」に「キロワット(kW)」が併記されるなど、身近なところでも切り替えが進んでいます。



提供 日本電気計器検定所

## 令和元年度 東北・北海道計量大会等日程

本年度の大会は、岩手県で開催されます

期日	時間	行事	会場
10月3日(木)	11:30~	受付・昼食	「ホテルメトロポリタン盛岡本館」  Tel 019-625-1211 盛岡市盛岡駅前通 1-44
	13:30~ 15:30	東北・北海道計量大会並びに東北六県北海道計量協会連合会第68次総会	
	15:50~ 17:20	記念講演「さとやま民主主義と樹木葬」  講演者 久保川イーハトーブ 自然再生研究所 所長 千坂 げんぼう 氏	
	18:00~ 20:00	歓迎レセプション及び交流会	

### かわまちてらす閣上

(表紙写真説明)

二〇一一年三月十一日の東日本大震災で、大きな被害を受けた名取市閑上地区にできた商業施設。場所は名取川の下流で、近くには海も見え川に向かって正面には長イースもおかれ、なるほど：座ってゆっくりと景色を眺めてみると、テラスのような雰囲気味わえる「かわまちてらす」青い空・海・川・人の行き交う姿と、とてもほっと出来る場所です。是非一度お出かけ頂き散策を楽しんでみては。



### わたしのお薦め店

表紙を飾ったかわまちてらす内にある焼き団子と五平餅の美味しいお店「おきたまや」。店内は醤油の焦げた香ばしい匂いが漂います。時間が経っても柔らかいお団子はチョット秘密があるそうです。店内で朗らかな店員さんと談笑するもよし、散策のお供にしてもよし。心もお腹も満たされますよ。



### 編集後記

残暑見舞い申し上げます。日頃、協会事業に対しご賛同頂き、感謝申し上げます。

さて、元号が令和に変わり、三か月過ぎました。それに伴い世界情勢も色々変化してきておりますが、政治的なものはともかくとして私の一番の驚きは、中国の無人化コンビニ、人がいなくとも買物ができる、会話も無くて済んでしまう。機械だけ向き合う。日本もそうなる日は何れくるかもしれないですね。便利になるのは良いかもしれませんが、まったくコミュニケーションがなくなる世の中になるのは避けたいものです。

ここで、当協会のことになりませんが、計量器の代検査を始めて三十五年、仙台市指定定期検査機関になり十七年がたちました。世の中が便利で何でも簡素化されてきている時代なのに、計量器検査は昔ながらの検査方法で、分銅を計量器の上に乗せ合否を決めるしかないのです。これからも、なにか発明されない限り体力や力が必要で、先ほどの「便利」という言葉には程遠く、何年いや何十年と変わることはないでしょう。しかし、お客様とのコミュニケーションはとれる仕事だと考えております。これからも、相手にたいする思いやりを持ち、笑顔で接する気持ちを忘れず取り組んで参りたいと思います。

